参加者・受講者募集中

Information

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

第37回日本東方医学会学術大会

日時 2020年2月9日（日）9：30～17：00
会場 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター 2Fソラシティホール（東京都千代田区）
テーマ 万病撃退！ 大腸が寿命を決める
プログラム 会頭講演「大腸肛門専門医の視点で健康を再考する」山口トキコ（マリーゴールドクリニック院長）／教育講演「遠藤周作の遺言――日本の『良医』に訴える 38年目を迎えた『心あたたかな医療』キャンペーン」原山建郎（健康ジャーナリスト、遠藤ボランティアグループ代表）／「東方医学的融合診療について」髙橋博樹（東銀座タカハシクリニック院長）／ランチョンセミナー「漢方原料生薬の品質・安全性」笠原良二（ツムラ医薬品営業本部流通企画部特販課、日本漢方生薬ソムリエ協会理事）／シンポジウム「古今東西の便秘治療」尾髙健夫（尾高内科・胃腸クリニック院長）、長瀬眞彦（東方医療振興財団理事長、吉祥寺中医クリニック院長）、佐々木和郎（令和鍼灸院院長、元鈴鹿医療科学大学保健衛生学部鍼灸サイエンス学科教授）
参加費（事前申込・入金）会員7000円、学生1000円、非会員1万円、同行の事務員・看護師等3000円、懇親会7000円（要事前申込・入金）
※万が一、当日支払の場合は、会員・非会員は1万2000円、学生・同行者は5000円
問 学会事務局
☎03-6264-3015（平日10：00～16：00）
FAX 03-6264-3016
http://www.jptoho.or.jp/gakkai/meeting.html

第49回日本慢性疼痛学会

日程 2月28日（金）～29日（土）
会場 ソラシティカンファレンスセンター（東京都千代田区）
テーマ HOLD HANDS, EVERYBODY.！――チーム医療の実践に向けて
プログラム 基調講演「日本慢性疼痛学会と共に歩んで」宮崎東洋（医療法人将道会東京クリニック）／会長企画講演「湯治から現代湯治へ――心身の苦痛を癒す古くて新しいアプローチ」大沼伸治（百年ゆ宿旅館大沼五代目湯守）／教育講演①「痛み研究の現状と未来」富永真琴（生理学研究所細胞生理研究部門 生命創成探究センター）／②「歯科・歯科衛生領域での慢性疼痛への地域での取り組み」岩渕博史（神奈川歯科大学大学院歯学研究科顎顔面病態診断治療学講座）／③「認知障害・せん妄のある患者の痛みの評価」西岡健弥（順天堂大学医学部附属順天堂医院神経内科学講座）／④「がんサバイバーの慢性疼痛――診断と対策」天谷文昌（京都府立医科大学大学院医学研究科疼痛・緩和医療学教室）／シンポジウム①「慢性疼痛チーム医療の実践に向けて」／②「慢性疼痛患者と共に歩む――いかに向き合っていくか」／③「難治性慢性疼痛患者に対する集学的治療――多職種連携における認知行動療法の意義」／④「慢性疼痛チーム医療における薬剤師の役割」／パネルディスカッション「孤独の病としての慢性疼痛と薬物依存」成瀬暢也（埼玉県立精神医療センター）、山口重樹（獨協医科大学麻酔科学講座）／ワークショップ①「慢性疼痛に対する補完代替療法」／②「慢性疼痛に対する新たなインターベンショナル治療――運動器疾患に対する末梢神経高周波パルス療法の有用性」／③「難治性慢性腰下肢痛に対するインターベンショナル治療戦略」／スポンサードワークショップ「慢性痛の心理アセスメント」／共催企画「疼痛緩和治療薬に関する知識の整理――オピオイド鎮痛薬の適正使用教育」
問 運営事務局
〒179-0074 東京都練馬区春日町1-27-28 合同会社エム・プランニングオフィス
☎03-3825-7968
FAX 050-3153-7816
✉ issccp49@m-planning-o.ddns.jp

公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金 第30回（2020年度）研究助成候補者募集

主旨 看護実践の科学的根拠の確立、看護方法論の開発と評価および看護学の基礎となる研究を助成。今年度は、先端科学技術や周辺科学の知と看護学諸分野とをつなぎ、社会に発信できる創造的研究を期待
助成金交付予定額および助成金使用期限
①1件150万円以内で、約20人に交付予定
※助成金使用期限は、大学院博士後期課程または5年一貫博士課程の場合は修了予定日まで、博士課程修了後の研究生の場合は研究終了時まで。ただし、最長3年。
②助成金の使用内訳には制限あり
応募資格 次のすべての条件を満

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2020

2026/09/17 10:02:35

たす者。①日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師、②国内または国外の大学院博士後期課程または5年一貫博士課程の正規生、もしくは博士課程修了後の研究生（いわゆるポスドク）として在学中で、看護学の諸分野を研究中の者、③看護学の探求に熱意をもち、将来看護学の教育、実践または研究に携わる意志をもつ者、④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者。ただし、博士課程修了後の研究生（いわゆるポスドク）はこの限りではない

※給与収入（フルタイム）がある者、2020年4月時点で大学院博士後期課程1年生、5年一貫博士課程1、2年生は原則として応募資格はない

応募方法 以下の書類を当公益信託の受託者（左記）に提出

①所定の申請書1通（志望者が、受託者宛に直接郵送）

助成金受給者の義務

①研究成果の報告書（会計報告書を含む）を助成金使用期限までに当公益信託の受託者に提出、②学位論文完成時、研究生は研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出、③学位論文およびその他研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金より助成を受けた」旨を記載、④当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

申請締切日 3月19日（木）（当日必着）

審査方法ならびに通知 当公益信託の運営委員会で、書類による審査の上、採否を決定し、結果は5月上旬頃までに通知

※受給者は5月22日（金）17：00から（予定）贈呈式に出席のこと

助成金交付期日 採択決定後、受給者の書類が整い次第速やかに交付

申請書の提出先・照会先 公益信託山路ふみ子専門看護教育研究助成基金申請口

〒105-8574

東京都港区芝3-33-1

三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

☎03-5232-8910

（受付：平日9：00〜17：00）

FAX 03-5232-8919

https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

公益信託中西睦子看護学先端的研究基金 2020年度研究助成候補者募集

主旨 保健医療福祉施設および地域等において、看護実践の成果の可視化および理論化を図ろうとする看護職の研究を助成

助成金交付予定額および助成金使用期限

①1件200万円以内で、約5人に交付予定

※助成金使用期限は、研究終了時まで（ただし、最長3年）

②助成金の使用内訳には制限がある

応募資格 次のすべての条件を満たす者。①日本国籍を有し、厚生労働大臣の免許を受けている看護師、②修士・博士の学位を有する現場の看護職（個人またはグループ）で、実践の成果の可視化、もしくは理論化を図ろうとする研究を行おうとする者、③主たる申請者が科研費の申請資格がない者、④これまで当研究助成基金から助成を受けたことのない者

応募方法 以下の書類を当公益信託の受託者（左記）に提出

①所定の申請書1通（志望者が受託者宛に直接郵送）

助成金受給者の義務

①研究成果の報告書（会計報告書を含む）を受給後3年以内に当公益信託の受託者に提出

②研究終了時には、論文要旨の写しを当公益信託の受託者に提出

③研究論文を公表する場合には、「この研究は、公益信託中西睦子看護学先端的研究基金より助成を受けた」旨を記載

④当公益信託の事業において研究成果の報告をすることがある

募集締切日 3月19日（木）（当日必着）

審査方法並びに通知 当公益信託の運営委員会で、書類による審査の上、採否を決定し、結果は5月上旬頃に志望者に通知

※受給者は、5月22日（金）17：00（予定）から贈呈式に出席のこと

助成金交付期日 採択決定後、受給者の書類が整い次第速やかに交付

その他 ①助成金は指定の銀行口座等へ振り込む、②所属機関への委任経理とする場合、間接経費の使用および使用者の変更は認めない

申請書の提出先・照会先 公益信託中西睦子看護学先端的研究基金申請口

〒105-8574

東京都港区芝3-33-1

三井住友信託銀行個人資産受託業務部公益信託グループ

☎03-5232-8910

（受付：平日9時〜17時）

FAX 03-5232-8919

https://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html

第22回日本母性看護学会学術集会

日程 6月28日（日）

会場 北里大学白金キャンパス（東京都港区）

テーマ 母性を支える看護力――叡智を実践へ

プログラム 会長講演「母性を支えるために『看護力』を再考する」島袋香子（北里大学看護学部教授）／教育講演Ⅰ「現代母親像――重症心身障害児家族のQOL支援から見えてきたもの」小林保子（鎌倉女子大学児童学部児童学科教授）／特別講演「女性の健康支援に漢方医学の力を活用する」小田口浩（北里大学東洋医学総合研究所所長）／教育講演Ⅱ「タッチングの科学――オキシトシンと親子の愛着」山口創（桜美林大学リベラルアーツ学群教授）／シンポジウム「母性を支える看護力――叡智を実践へ」立岡弓子（滋賀医科大学医学部看護学科教授）、大田康江（順天堂大学医療看護学部准教授）、岡本登美子（ウパウパハウス岡本助産院院長）、平林奈苗（北里大学病院看護部主任・母性看護専門看護師）／［サブ会場］高度実践看護師育成支援委員会主催企画／教育セミナー「周産期の糖代謝異常の考え方と対応」成田伸（自治医科大学看護学部教授）

2026/09/17 10:02:35

／ナーシングサイエンスカフェ「総合周産期母子医療センターってどんなところ？――産科病棟、小さな赤ちゃんがいるNICUで働く看護職に話を聞いてみよう」／特別企画「母子の健康と子育てを応援するコミュニティづくり――北海道大学COI『食と健康の達人』拠点の目指す社会」小田口浩、吉野正則（北海道大学COI『食と健康の達人』拠点プロジェクトリーダー／日立製作所シニアプロジェクトマネージャー）、玉腰暁子（北海道大学COI『食と健康の達人』拠点研究リーダー／北海道大学医学研究院教授）

参加費［事前登録］会員7000円、非会員9000円、［当日参加］会員9000円、非会員1万1000円、学生（大学院生除く）2000円

事前登録期間 1月20日（月）～5月22日（金）

事前登録方法 左記URLのオンライン参加申込フォームより
https://bosei22.secand.net/sanka.html

事前登録入金締切 5月29日（金）

※会員は、4月30日（木）までに日本母性看護学会事務局に入会申込し、会費を納入した人。学生は当日学生証を提示

演題登録期間 1月20日（月）～3月20日（金）

問 事務局
北里大学看護学部（母性看護・助産学）内（担当：香取洋子）
☎042-778-9361
jsmn22@nrs.kitasato-u.ac.jp
https://bosei22.secand.net

医学書院ナーシングカフェ 看護管理者のための診療報酬改定セミナー

日時 2020年3月28日（土）10：00～16：00

会場 医学書院（東京都文京区）

テーマ 2020年改定を踏まえ、よりよい在宅移行支援・意思決定支援を考える

プログラム 講演「2020年診療報酬改定への対応――患者・地域から選ばれるための具体的選択」長英一郎（東日本税理士法人代表社員／公認会計士、社員税理士、医療経営士）／講演「よりよい在宅移行支援・意思決定支援において、看護管理者に求めたいこと」宇都宮宏子（在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス）／全体ワークショップ「地域の看護・ケアをつなぐ――よりよい在宅移行支援・意思決定支援をみんなで考えよう」

定員 80名（別途オンライン受講もあり）

参加費 1万2000円（資料代、消費税込、昼食代込み）、オンライン受講者1万円

対象 看護管理者、訪問看護師など

申込方法 左記ホームページの申し込みフォームから

問 医学書院（3月28日ナーシングカフェ担当）
☎03-3817-5777
FAX 03-5804-0485
kangokanri@igaku-shoin.co.jp
https://seminar.igaku-shoin.co.jp/

2026/09/17 10:02:35